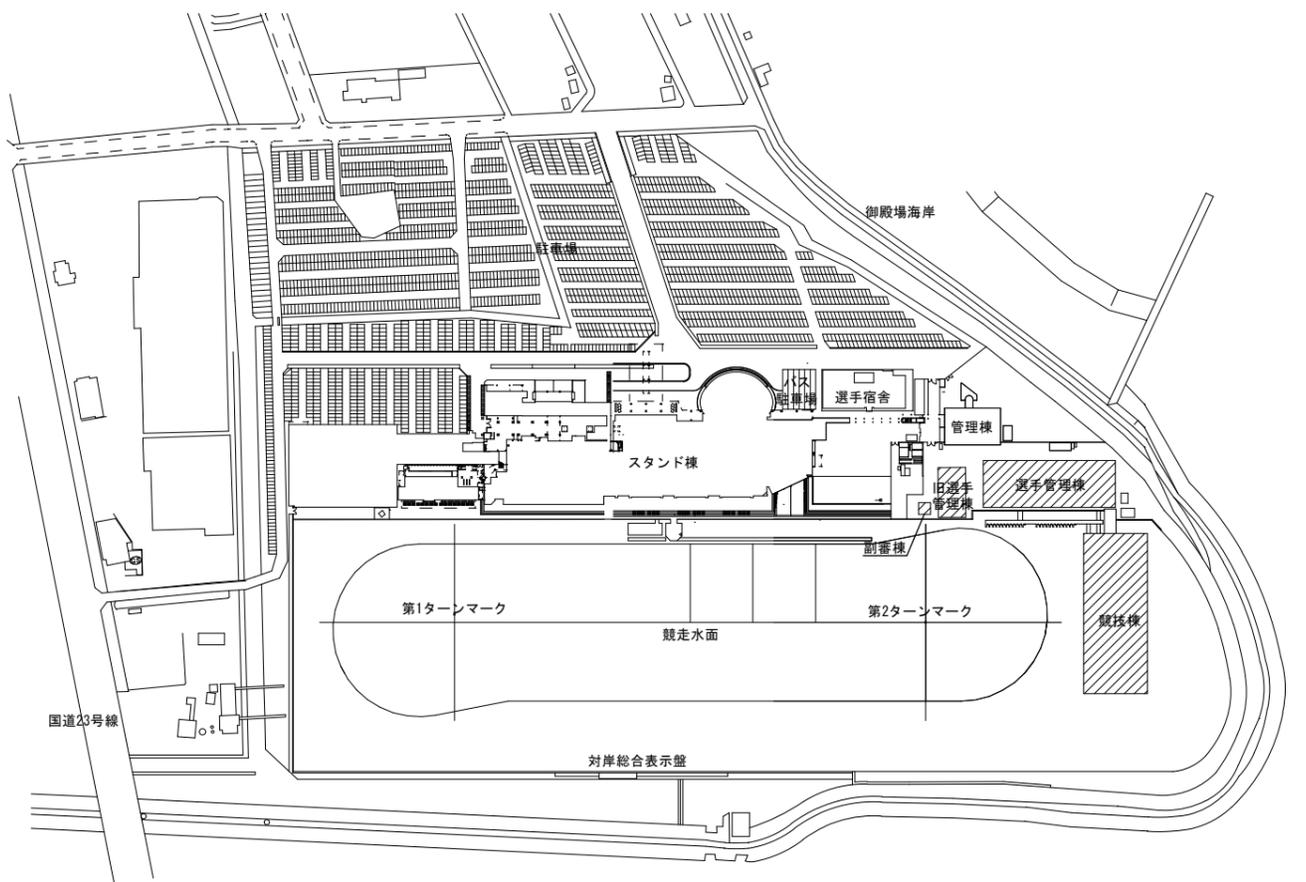


位置図

工事箇所



..... 工事対象範囲を示す

配置図 S=1/4500

特記事項  
(工事概要)

- ・津市モーターボート競走場における誘導支援設備の改修工事を行う。

(施工条件)

- ・契約締結後速やかに詳細な工程を調整の上決定すること。
- ・作業着手までの期間に調査及び、施工計画書を作成し、市監督員の承諾を得ること。
- ・作業着手までの施設内調査は、事前に市監督員の承諾を得るものとし、施設運営に影響を与えない範囲とする。
- ・工事期間中も施設を利用するため、安全対策には十分配慮すること。なお、作業日については、施設運営に支障をきたさないよう監督員、施設管理者と打合せをし、工事の日程を決めること。
- ・大型車両の出入りの際には誘導員を配置すること。
- ・作業着手前には、現状状況把握の為に破損箇所等あれば、写真に記録しておくこと。また、工事過程に於いて既設施設に破損等を与えた場合は、受注者の負担に於いて速やかに復旧すると共に市監督員に報告をすること。
- ・設計書に明記なくとも機能上及び構造上当然必要と認められるもの並びに、取合いのはつり補修復旧は本工事に含む。なお、内訳書の数量は参考とし、当図面を優先する。
- ・工事用水、電力については既存の施設を無償で利用できる。但し、施設運営に影響しないよう事前に打合わせのうえ計画し施工すること。
- ・工事用車両及び工事関係車両は、周辺道路に駐車しないこと。
- ・「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」に基づいて、受注者は受注時において工事着手前に「再生資源利用計画書」、「再生資源利用促進計画書」を監督員に提出すること。また、工事完了後にJACICが運営する「建設副産物情報交換システム」へ実績報告を行い、「再生資源利用実施書」、「再生資源利用促進実施書」を監督員に提出すること。
- ・本工事期間中において、別途 津市モーターボート競走場競技棟等新築その他工事が行われるため、各受注者と協力すること。また、お互いの作業に影響のないよう、STEP1の作業は令和6年11月18日から令和6年12月4日までにSTEP2の作業は令和7年2月12日から令和7年2月21日までに現場作業を終わらせること。

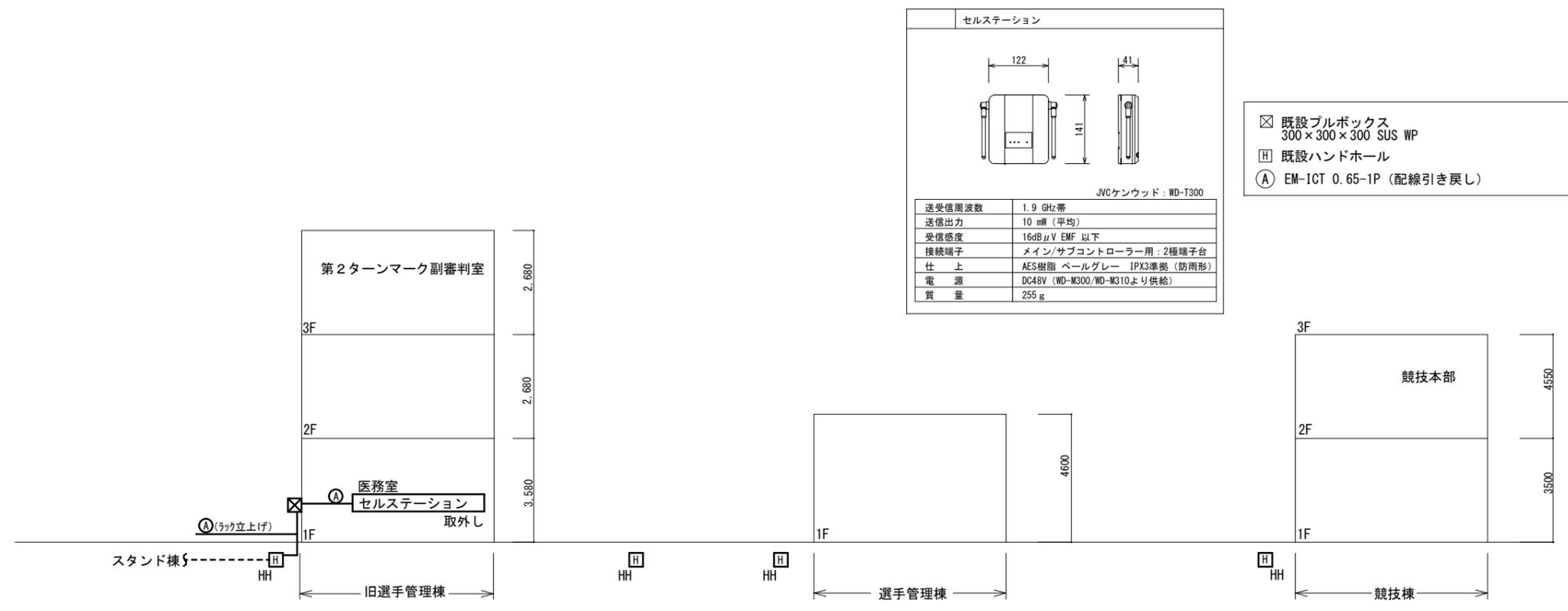
(解体撤去処分)

- ・本工事により発生する廃材は、産業廃棄物となるため関係法令により適切に処理すること。
- ・また、工事着手前に、施工方法を記した施工計画書を市監督員に提出し承諾を得ること。
- ・工事完了後、マニフェストA、B2、D票を市監督員に提示すること。
- ・工事着手に先立ち、石綿含有建材の使用について、目視、設計図書及び貸与資料等により書面調査及び現地調査し、監督職員に報告すること。
- ・「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」「労働安全衛生法」「大気汚染防止法」等を遵守すること。

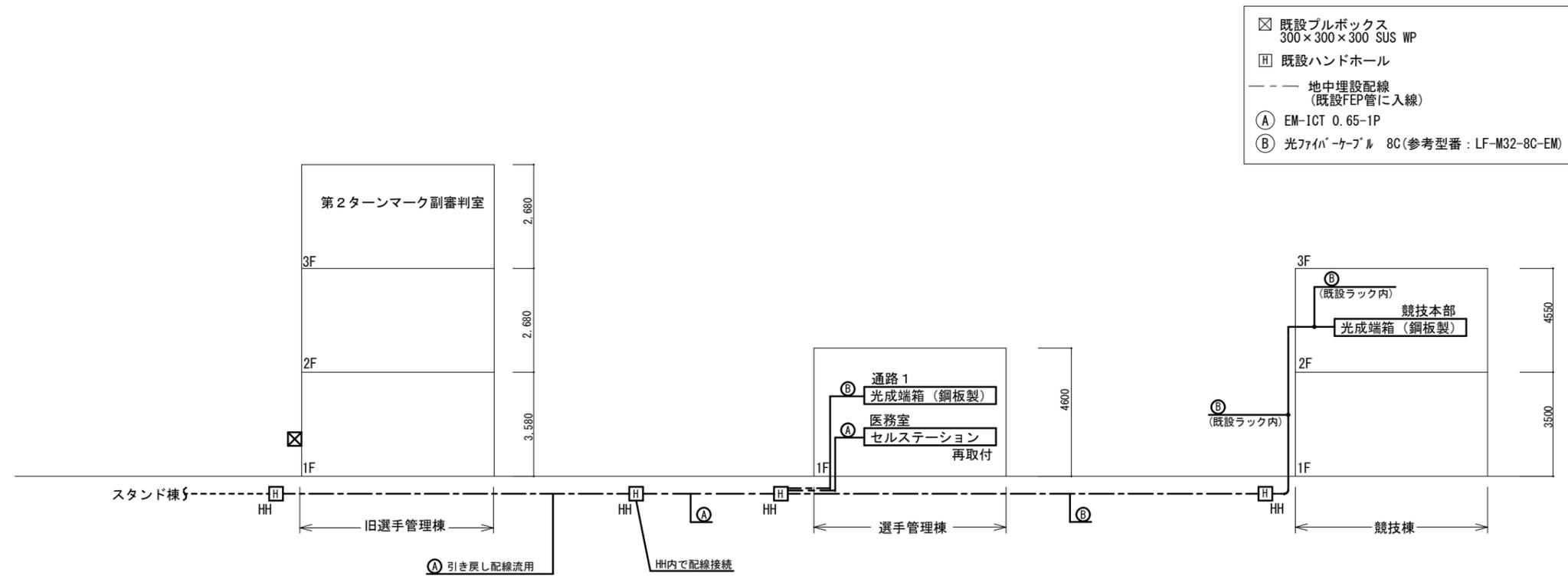
図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、以下による

- 国土交通省大臣官庁官庁営繕部監修  
「公共建築工事標準仕様書（建築、電気、機械設備工事編）令和4年版」  
「公共建築改修工事標準仕様書（建築、電気、機械設備工事編）令和4年版」  
「公共建築設備工事標準図（電気、機械設備工事編）令和4年版」  
「建築、電気、機械設備工事監理指針令和4年版」
- 独立行政法人 建築研究所監修  
「建築設備耐震設計・施工指針2014年版」

津市モーターボート競走場誘導支援設備改修工事		縮尺 1/4500
図面名称	位置図・配置図・特記事項	原図：A3
津市ボートレース事業部事業推進課		No. 1/10



- ☒ 既設プルボックス 300×300×300 SUS WP
- ☒ 既設ハンドホール
- Ⓐ EM-ICT 0.65-1P (配線引き戻し)

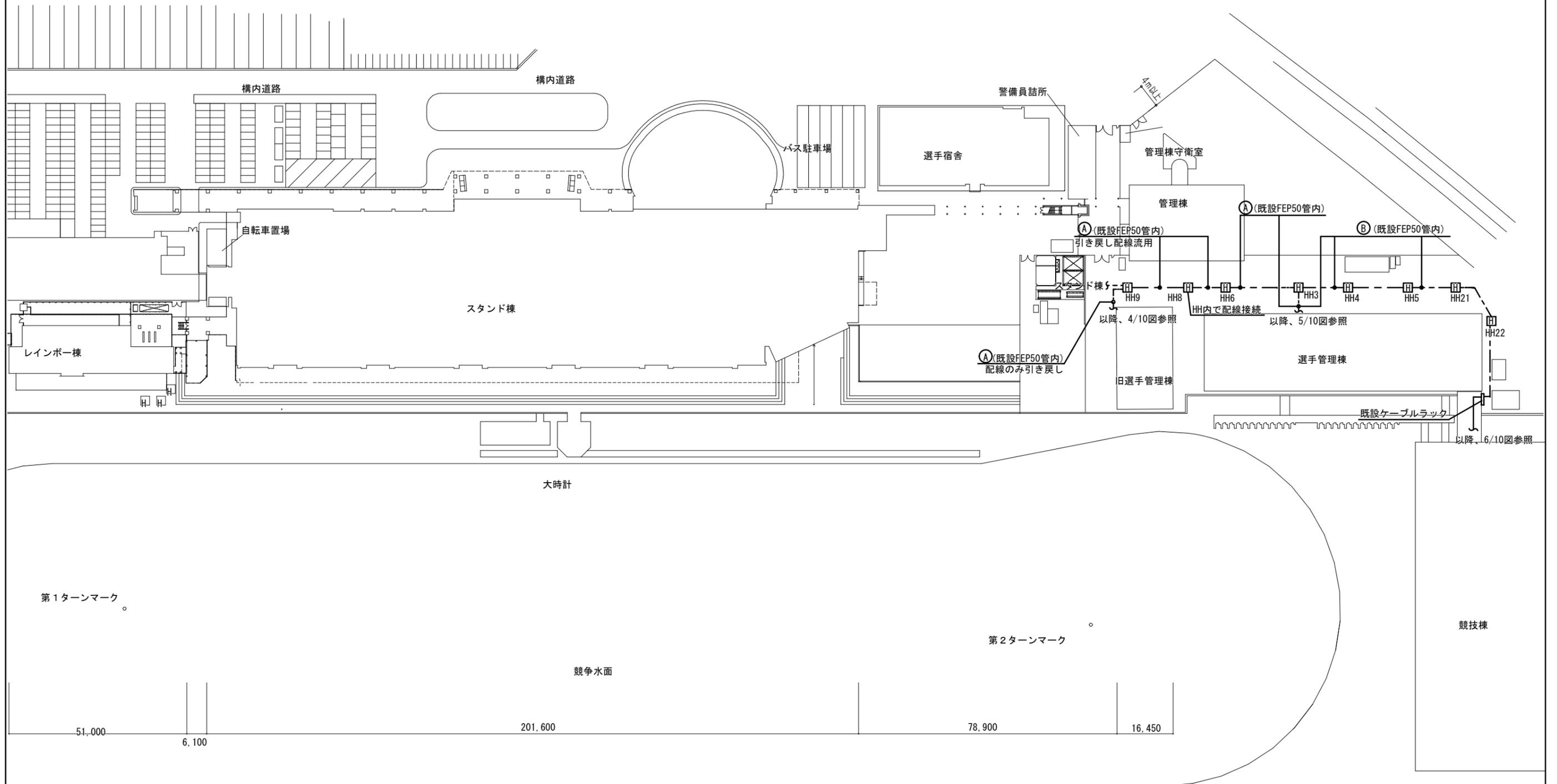


- ☒ 既設プルボックス 300×300×300 SUS WP
- ☒ 既設ハンドホール
- - - 地中埋設配線 (既設FEP管に入線)
- Ⓐ EM-ICT 0.65-1P
- Ⓑ 光ファイバーケーブル 8C (参考型番: LF-M32-8C-EM)

津市モーターボート競走場誘導支援設備改修工事		縮尺	NS
図面名称	系統図 STEP1	原図	A 3
津市ボートレース事業部事業推進課		No.	2/10

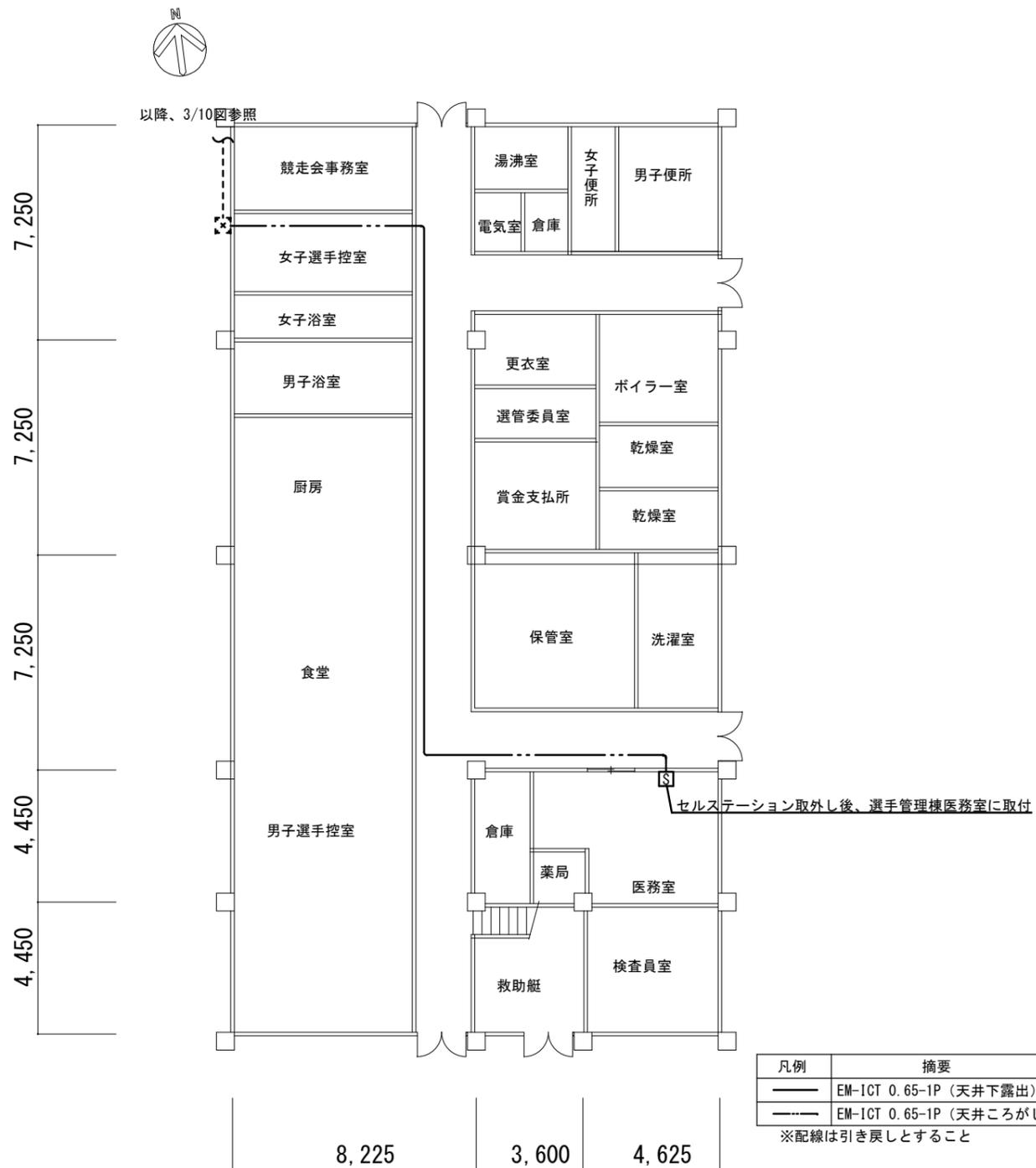


- 既設ハンドホール
- ☒ 既設プルボックス  
300×300×300 SUS WP
- 地中埋設配線
- Ⓐ EM-ICT 0.65-1P 露出配管(HIVE-22)
- Ⓑ 光ファイバケーブル 8C 露出配管(HIVE-36)

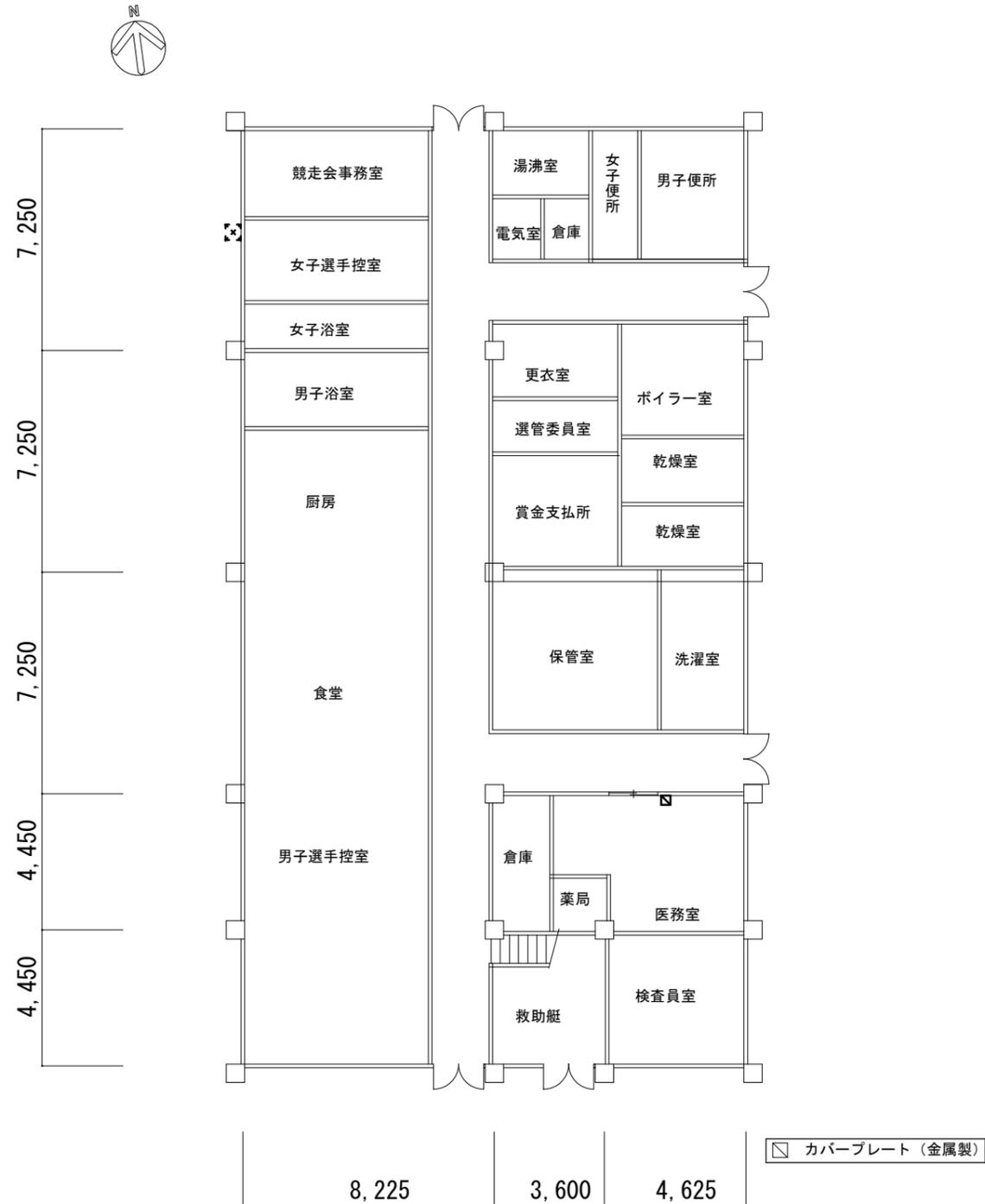


配置図 S=1/1200

津市モーターボート競走場誘導支援設備改修工事		縮尺	1/1200
図面名称	配置図 STEP1	原図	A 3
津市ボートレース事業部事業推進課		No.	3/10

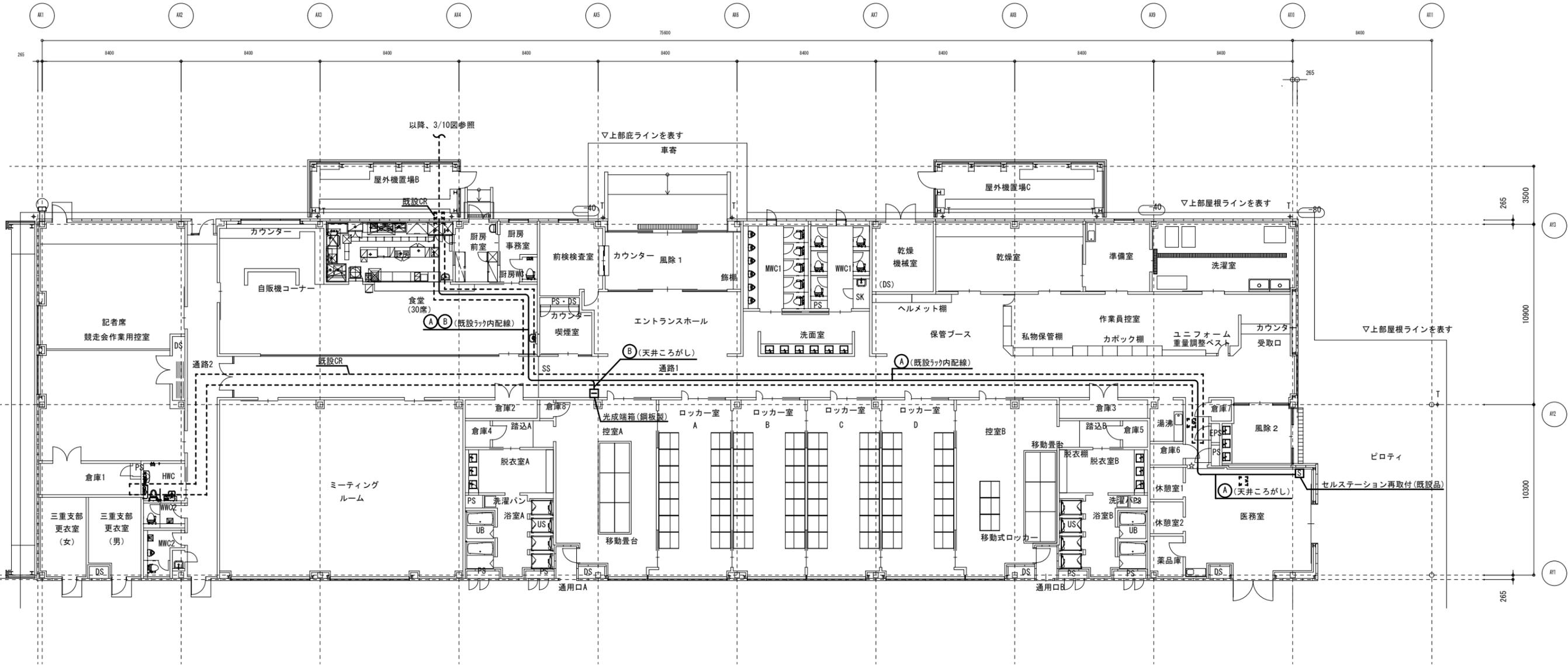


1階平面図 S=1/200



1階平面図 S=1/200

津市モーターボート競走場誘導支援設備改修工事		縮尺 1/200
図面名称	旧選手管理棟1階平面図 STEP1	原図: A3
津市ボートレース事業部事業推進課		No. 4/10



1階平面図 S=1/250

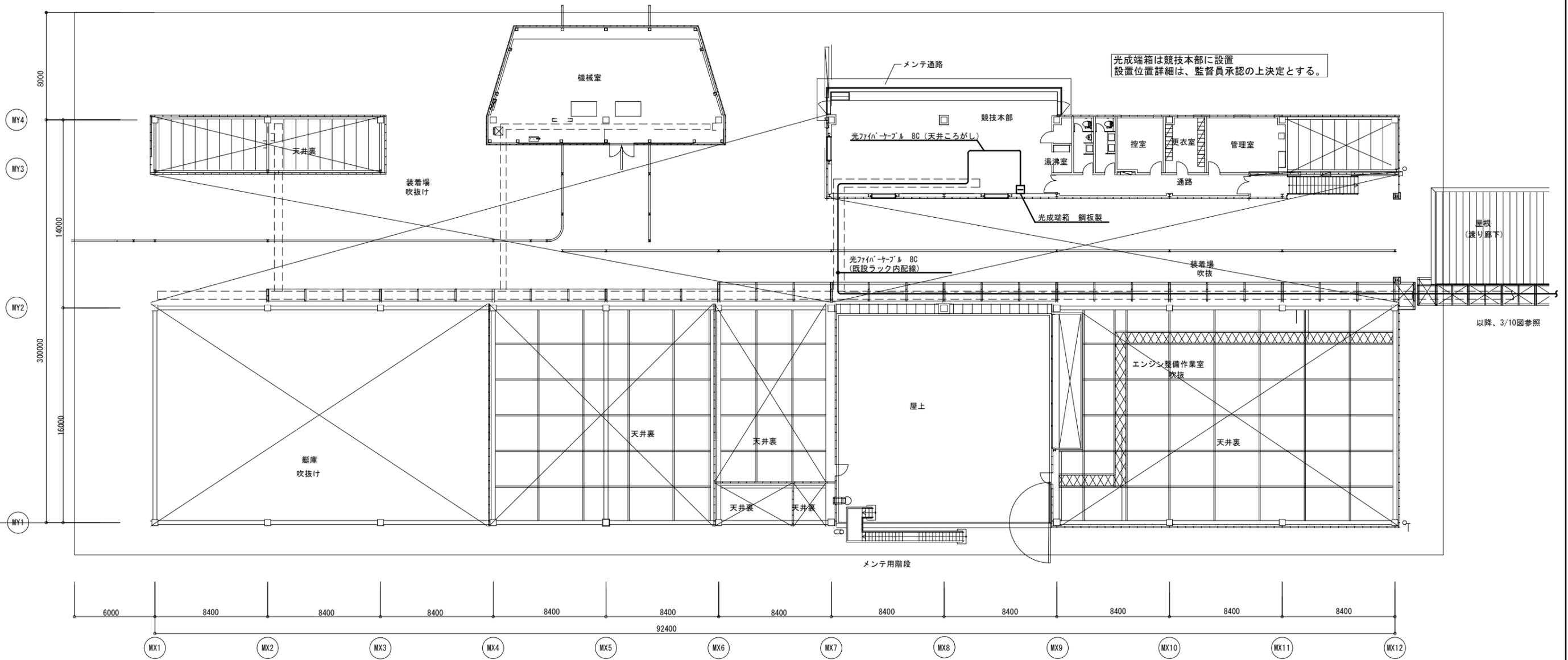
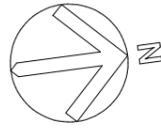
セルステーションは医務室に設置  
設置位置詳細は、監督員承認の上決定とする。

光成端箱は通路1に設置  
設置位置詳細は、監督員承認の上決定とする。

☆☆は防火区画貫通処理箇所を示す

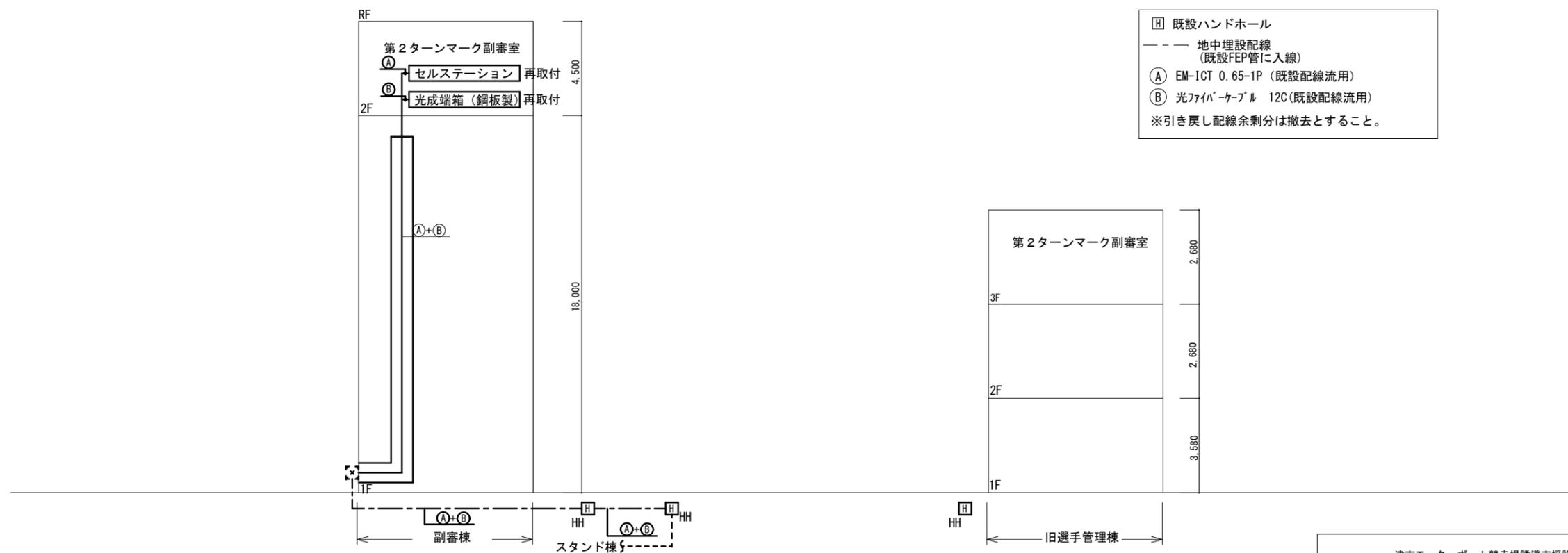
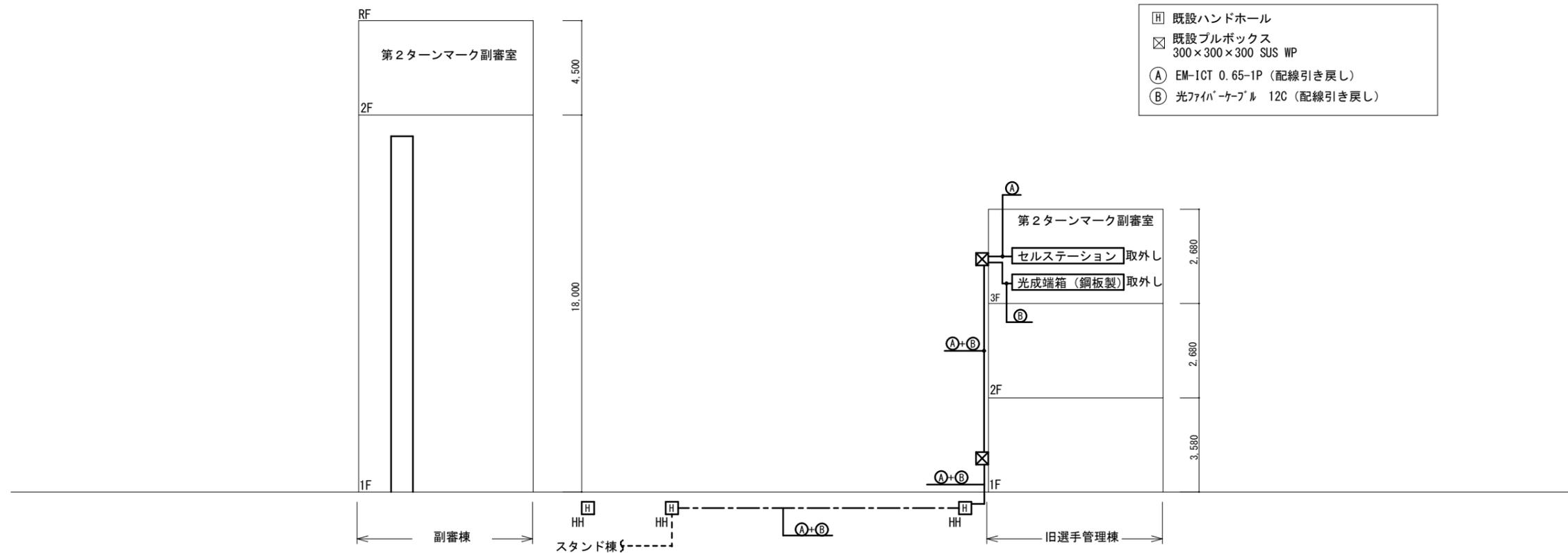
- 凡例
- Ⓐ EM-ICT 0.65-1P
  - Ⓑ 光ファイバーケーブル 8C
  - 既設天井点検口

津市モーターボート競走場誘導支援設備改修工事		縮尺 1/250
図面名称	選手管理棟1階平面図 STEP1	原図：A3
津市ボートレース事業部事業推進課		No. 5/10



2階平面図 S=1/300

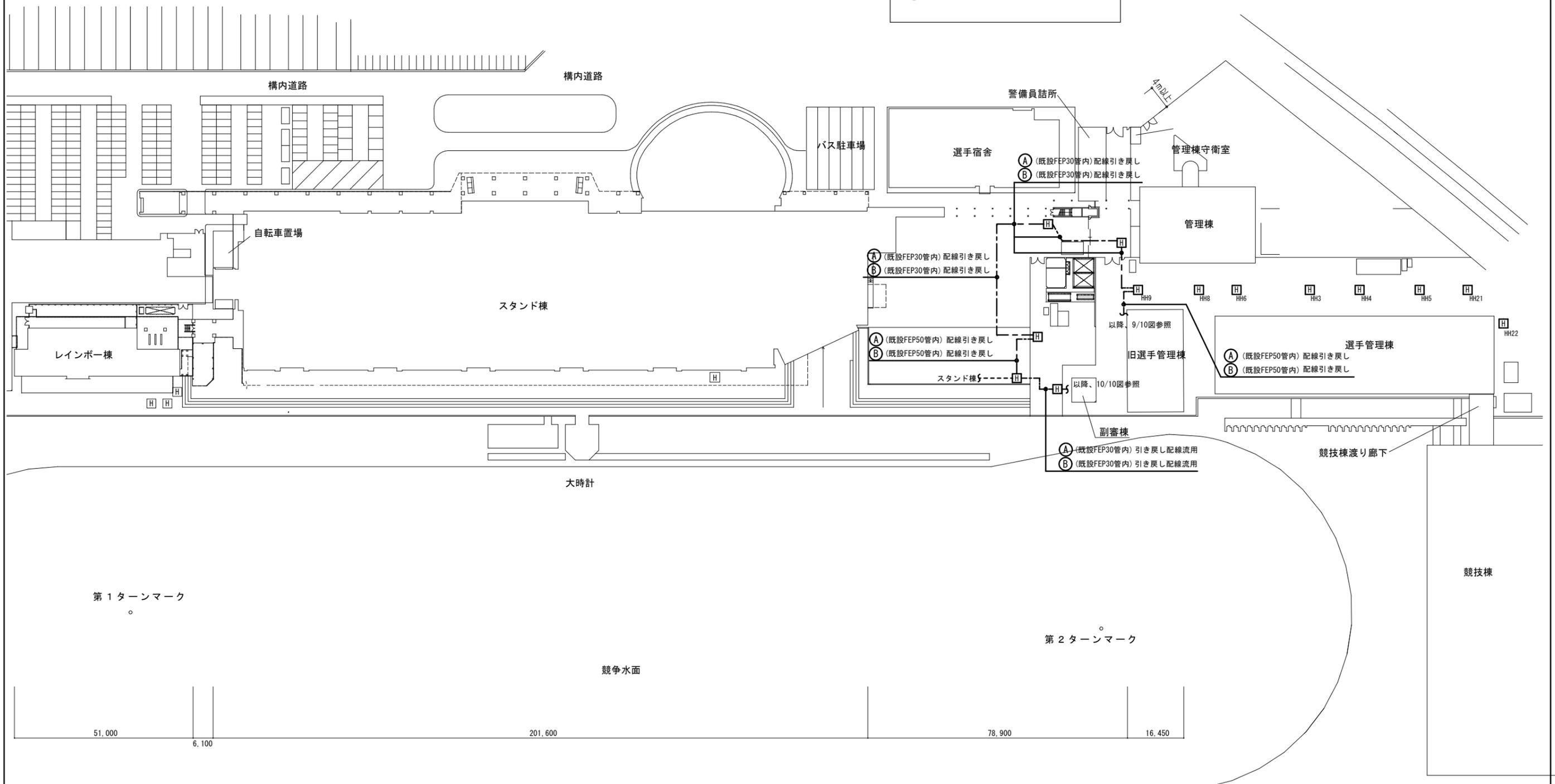
津市モーターボート競走場誘導支援設備改修工事		縮尺 1/300
図面名称	競技棟2階平面図 STEP1	原図：A3
津市ボートレース事業部事業推進課		No. 6/10



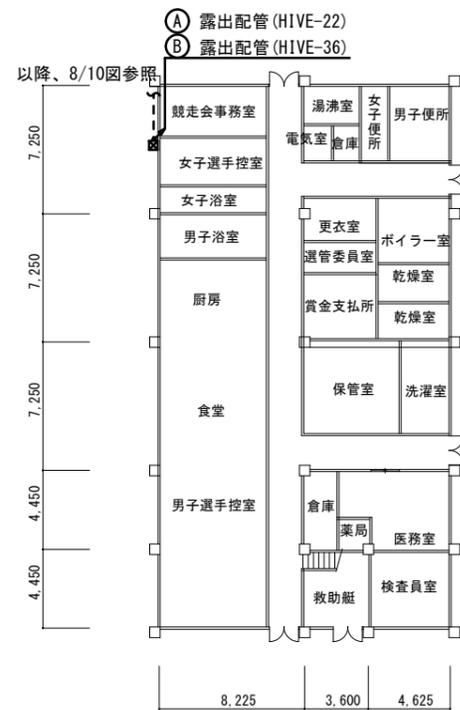
津市モーターボート競走場誘導支援設備改修工事		縮尺	NS
図面名称	系統図 STEP2	原図	A 3
津市ボートレース事業部事業推進課		No.	7/10



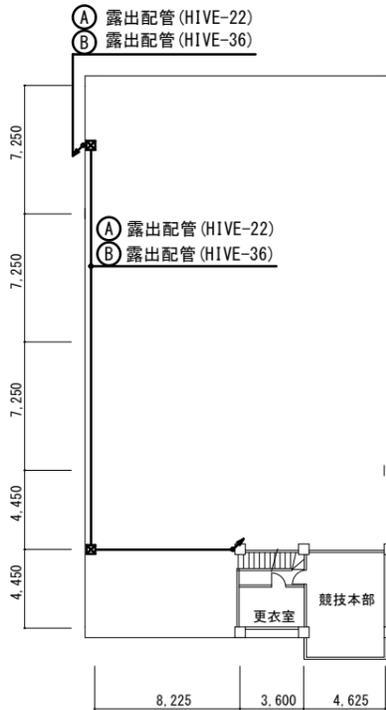
- [H] 既設ハンドホール
- [X] ブルボックス  
300×300×300 SUS WP
- 地中埋設配線
- (A) EM-ICT 0.65-1P 露出配管 (HIVE-22)
- (B) 光ファイバーケーブル 12C 露出配管 (HIVE-36)



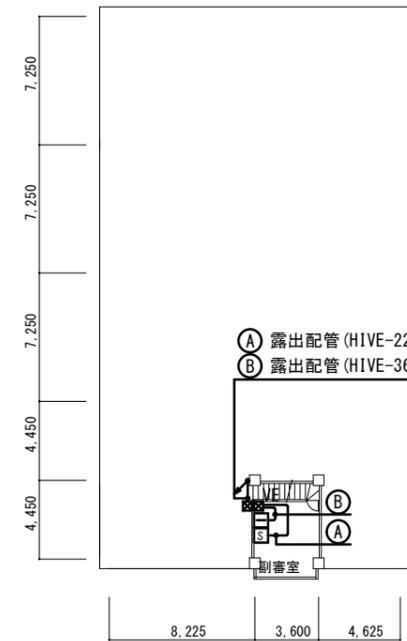
津市モーターボート競走場誘導支援設備改修工事		縮尺 1/1200
図面名称	配置図 STEP2	原図：A3
津市ボートレース事業部事業推進課		No. 8/10



1階平面図 S=1/400

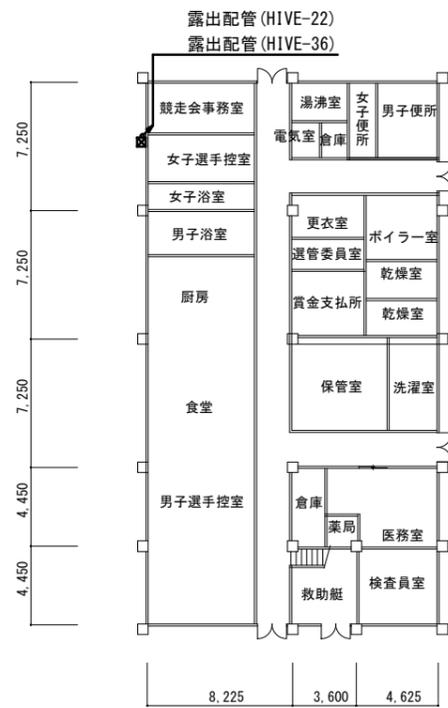


2階平面図 S=1/400

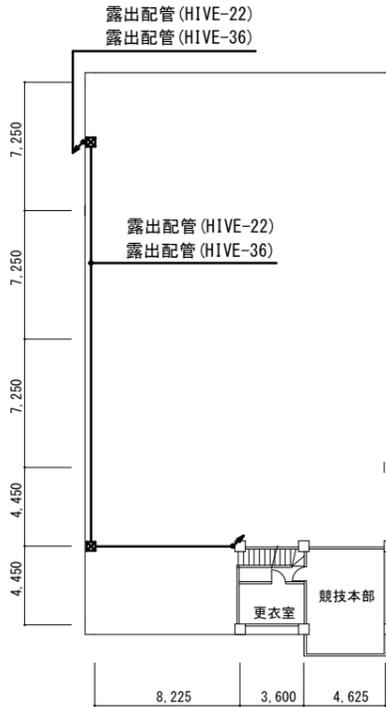


3階平面図 S=1/400

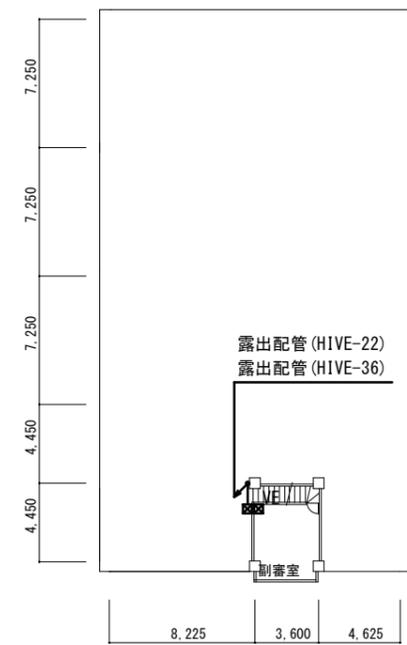
- Ⓐ EM-ICT 0.65-1P (配線引き戻し)
  - Ⓑ 光ファイバーケーブル 12C (配線引き戻し)
  - Ⓔ セルステーション 取外し
  - 光成端箱 (銅板製) 取外し
  - ⊠ ブルボックス 300×300×300 SUS WP
  - ⊠ VE ブルボックス 300×300×300 VE
- ※配管及びブルボックスは残置とすること



1階平面図 S=1/400

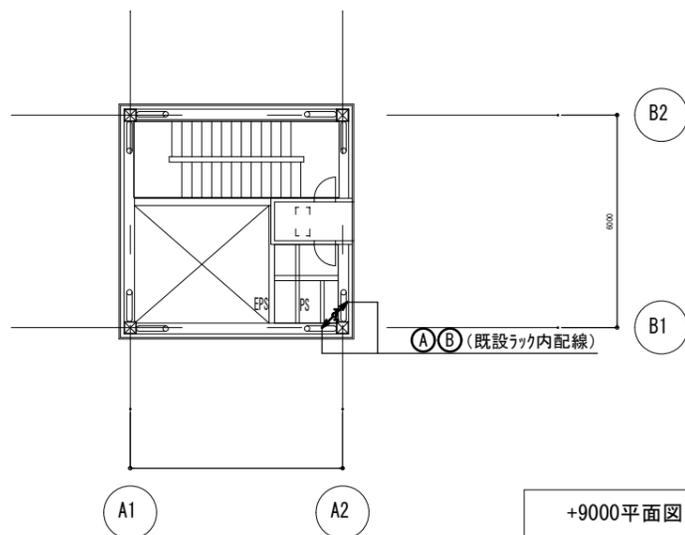


2階平面図 S=1/400

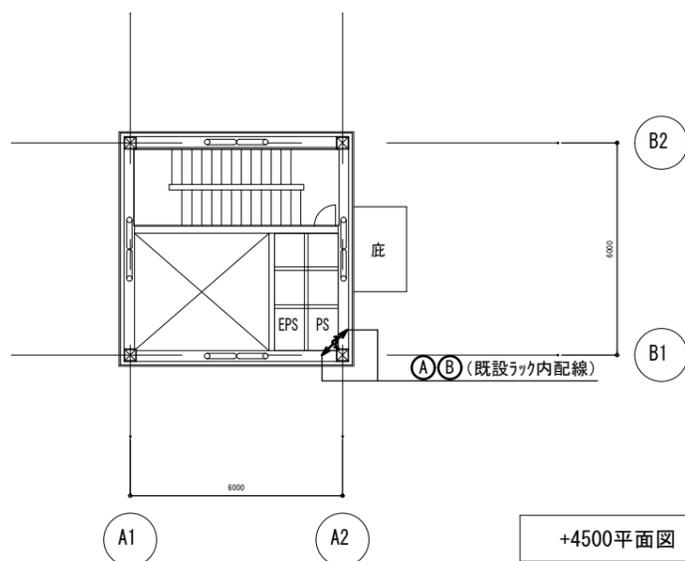


3階平面図 S=1/400

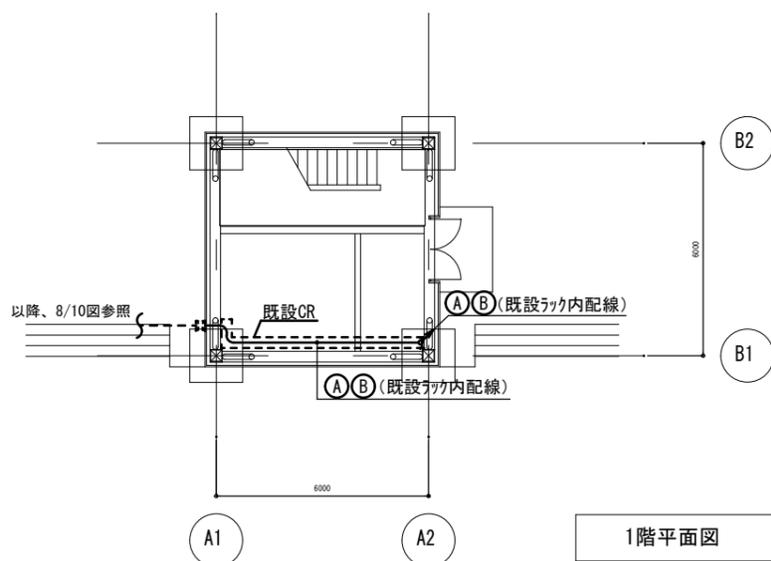
津市モーターボート競走場誘導支援設備改修工事		縮尺 1/400
図面名称	旧選手管理棟 STEP2	原図 : A 3
津市ボートレース事業部事業推進課		No. 9/10



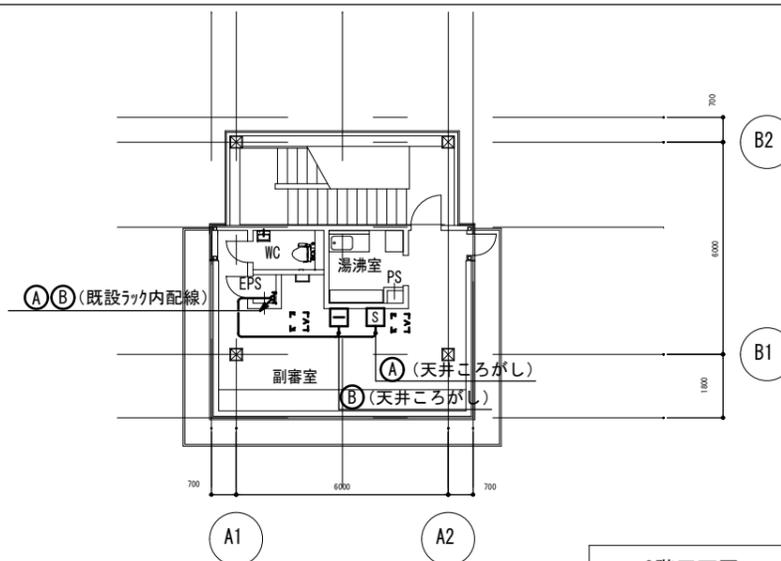
+9000平面図



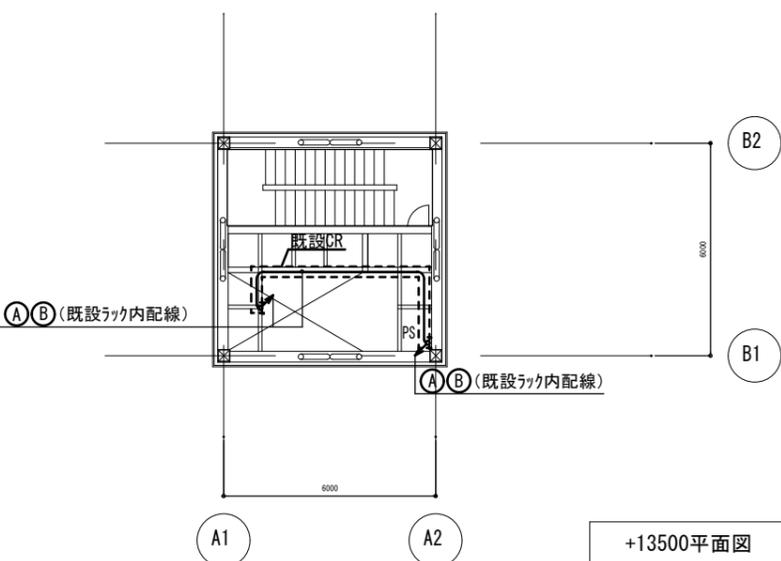
+4500平面図



1階平面図



2階平面図



+13500平面図

光成端箱は副審室に設置  
設置位置詳細は、監督員承認の上決定とする。  
セルステーションは副審室に設置  
設置位置詳細は、監督員承認の上決定とする。

- (A) EM-ICT 0.65-1P (既設配線流用)
- (B) 光ファイバーケーブル 12C (既設配線流用)
- (S) セルステーション 再取付 (既設品)
- 光成端箱 (鋼板製) 再取付 (既設品)
- ⊠ 既設プルボックス 500×500×500 SUS WP
- ⊞ 既設天井点検口

津市モーターボート競走場誘導支援設備改修工事		縮尺 1/200
図面名称	副審棟 STEP2	原図：A3
津市ボートレース事業部事業推進課		No. 10/10